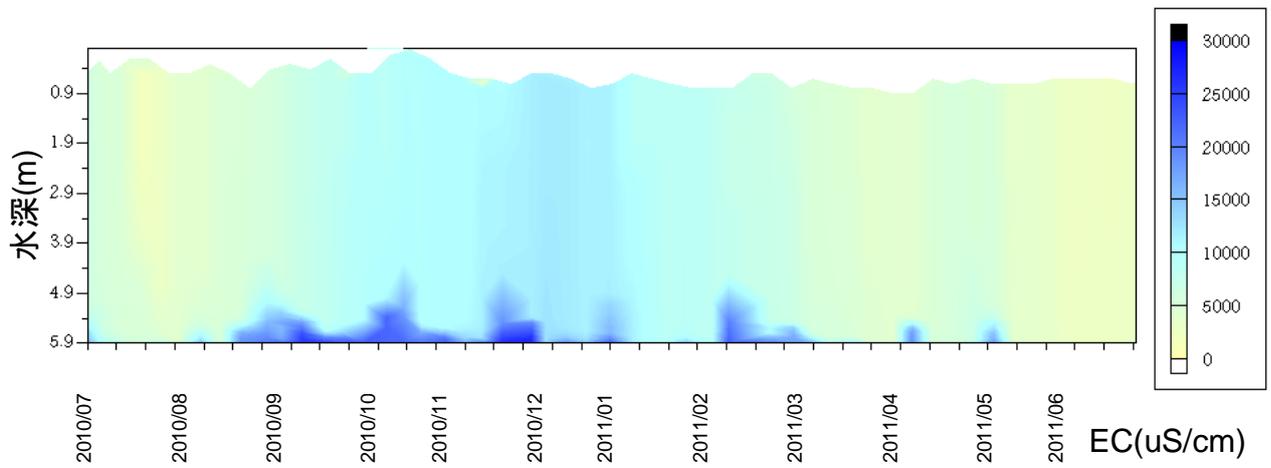
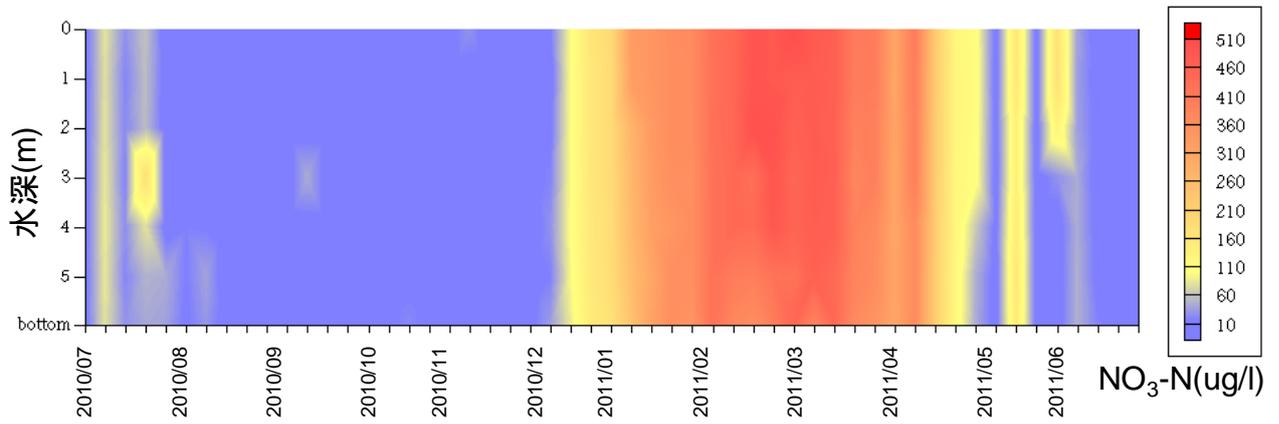
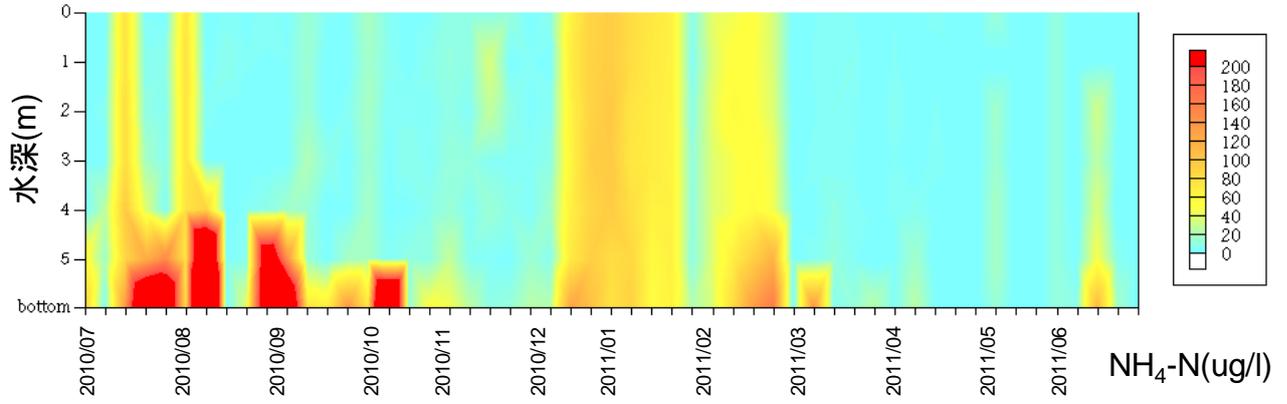


資料 2-3

< 平成 23 年度第 1 回 WG 資料 P42 >



- 宍道湖における硝酸態窒素の濃度上昇は、斐伊川の負荷量増加と湖内の生物活性の低下による影響と考えられる。
- アンモニアについては湖内での無機化によってもたらされた可能性もあるがこれ以上の解析はできなかった。

